

■進捗状況

中項目 2 - 8

公開日：2026年 6 月

分野	項目名
研究	池田大作記念創価教育研究所の事業展開
内容	
創立50周年記念事業の取り組みの柱として、創価教育研究所を「池田大作記念創価教育研究所」へと発展的に改称した。世界市民教育の拠点構築を目指し、国際共同研究を通じた研究者のネットワーク構築、創価教育に関する刊行物の発刊やシンポジウム開催等による教育・研究成果の発信に取り組む。	
取組状況	
2021年度	池田大作記念創価教育研究所への改組を契機として、創立者および創価教育を、より広く学術的に論ずる国際的拠点の構築への取り組みを進めた。本年秋には、「第11回池田大作思想国際学術シンポジウム」を開催した。また、明年秋には、「第1回 世界市民教育シンポジウム」を創価大学で開催予定である。さらに、創立者の研究、および創価教育の実践の記録を体系的に収集・整理・保存し、研究資料としての活用に努めた。
2022年度	池田大作記念創価教育研究所は、創立者の思想・実践および創価教育の学術的研究を推進するために、以下の事業を推進した。 ・第1回 世界市民教育シンポジウム（テーマ：“Restoring Learning to Daily Living: Global Citizenship and John Dewey”）の開催 ・世界市民教育に関する国際共同研究の推進 ・創価教育に関する刊行物の発刊のための翻訳等の推進 ・創立者の語らいポータル構築の準備 その他、創立者の思想・実践、および創価教育の実践の記録を体系的に収集・整理・保存し、研究資料としての活用に努めた。
2023年度	・創立者の思想研究に関するシンポジウムとして、「世界市民教育シンポジウム」を2022年10月に開催した。発表された論文は、基調講演とあわせて33本に上った。本シンポジウムで報告された論文のうち、基調報告、および主な論文は、本学が世界市民教育実践・研究の世界的な中心拠点の一つとなり、大学のブランド力を向上させることを目指した情報発信として、『創価教育』第16号に掲載した。 ・世界市民教育に関する国際共同研究を推進すべく、研究者のネットワークを形成するために、本年度は本学における世界市民教育の推進について国際学術会議での発信に取り組んだ。具体的には2023年6月にパリのユネスコ本部で開催された国際会議「ANGEL Conference 2023」に本学教員2名が登壇。2023年8月に開催されたアメリカ・デポール大学「池田大作教育研究所」が主催する第3回「教育分野における池田・創価研究国際会議」では本学教員がセッション発表を行った。 ・創価教育に関する刊行物発刊への取り組みとして、『池田大作教育論集』（英語版）第1巻、学生向けの「創立者の語らい」ポータルの構築、『創立者の語らい選集』（仮称）作成に向けた準備を進めた。

2024年度	池田大作記念創価教育研究所では、創立者の思想・実践および創価教育の学術的研究を学内外で推進するために、「周恩来・池田大作会見50周年記念シンポジウム」を11月30日・12月1日の両日にわたって開催し、7か国・45大学・機関の研究者138名が参加した。また、「日本デュース学会第67回研究大会」を9月28日・29日に受け入れ開催した。 さらに、世界市民教育に関する国際共同研究および創価教育に関する刊行物の発刊や翻訳等の推進、創立者の思想・世界市民教育についてのシンポジウム開催に向けて検討を行った。 その他、創立者の思想・実践、および創価教育の実践の記録を体系的に収集・整理・保存し、学内外の研究者が利用できるよう準備を進めた。
2025年度	・明年度に開催予定の「第2回世界市民教育シンポジウム」の論文募集（Call for papers）を公開した。 ・世界各国の研究機関との交流を推進し、世界市民教育に関する国際共同研究を推進した。 ・創立者の思想・実践、および創価教育の実践の記録を体系的に収集・整理・保存し、学内外の研究者が利用できるよう準備を進めた。

事業計画 2－8－20

達成度 A・・・達成 B・・・一部達成 C・・・未達成

計画名	世界市民教育に関する国際共同研究の推進					
実行開始年度	2021年度					
年度達成度	2021年度	A	2025年度	A	2028年度	
	2022年度	A	2026年度		2029年度	
	2023年度	B	2027年度		2030年度	
	2024年度	A	最終目標からの達成度		B	
2026年度以降	取り組みを「継続」する。					

事業計画 2－8－21

計画名	創価教育に関する刊行物の発刊					
実行開始年度	2021年度					
年度達成度	2021年度	B	2025年度	A	2028年度	
	2022年度	A	2026年度		2029年度	
	2023年度	A	2027年度		2030年度	
	2024年度	A	最終目標からの達成度		B	
2026年度以降	取り組みを「継続」する。					

事業計画 2－8－22

計画名	「創立者の語らいポータル」の構築					
実行開始年度	2021年度					
年度達成度	2021年度	B	2025年度	—	2028年度	
	2022年度	A	2026年度		2029年度	
	2023年度	A	2027年度		2030年度	
	2024年度	A	最終目標からの達成度		B	
2026年度以降	2026年度以降、「2-8-21 創価教育に関する刊行物の発刊」に取り組みを「統合」する。					